



▲「やまたオリンピック」では、カードに書かれた競技をしながらゴールを目指しました

## 笑顔いっぱい みんなが主役 小学校運動会

5月25日、晴れ渡った青空の下、市内小学校で運動会が行われました。  
八俣小学校では「心のバトン 熱い気持ちでつなげよう」をテーマに掲げ、紅白に分かれての応援合戦や障害物競走、ダンス、紅白対抗リレーなどを実施。児童たちは、保護者や仲間の声援に後押しされながら、積み重ねた練習の成果を発揮し、最後まで全力で競技をしていました。



▲「令和版総和の渡し」は、クラスメイトの背中を1人の走者が渡っていく競技。仲間を信じ、力を合わせてゴールしました

## 仲間と勝利をつかみ取れ 中学校体育祭

5月18日、市内中学校で体育祭が行われました。総和中学校では「いざ開幕！ 和中の勇者よ 笑顔輝く青春Festival ～この思い出を永遠に～」というスローガンの下、学年全員リレーや団体競技などで白熱した戦いを繰り広げました。  
当日は真夏を思わせる天候でしたが、生徒たちは暑さに負けることなく、仲間と共にグラウンドを全力で駆け抜けました。

## 新緑の1日を楽しもう ふるさと古河新茶まつり

5月19日、古河公方公園で第23回ふるさと古河新茶まつりが開催されました。

当日は、約2,100人の来園者が古民家前に広がる茶畑で、家族や友人等と茶摘みを体験。茶娘から摘み取り方を教わったり、茶席体験や新茶の天ぷらを味わったりするなど、新緑とお茶の香りを楽しんでいました。



▲丁寧に「一芯二葉」の新芽を摘み取る茶娘

## 地域のチカラを合わせて 古河市行政自治会 親善ソフトボール大会



▲チームメイトの声援を背に白球を追いかけました

6月2日、幸土上大野グラウンドとリバーフィールド古河で第15回古河市行政自治会親善ソフトボール大会を開催しました。

当日は天候が心配されましたが、自治会・行政区から39チームが参加。各グラウンドとも好プレーや珍プレーで大いに盛り上がり、地域の絆と親睦を深めました。

## 永遠のサッカー少年 古河市 マスターズサッカー大会

5月18日・19日・25日・26日、ヨシダサッカーフィールドとリバーフィールド古河で第34回古河市マスターズサッカー大会を開催しました。

首都圏を中心に82チームが参加し、熱戦を披露。選手たちは、キレのある動きでボールを追いかけるなど、年齢を感じさせないプレーで観衆を沸かせました。



▲華麗なドリブルで相手選手を抜き去ります

## 教育行政の発展のため 関東甲信越静市町村教育委員会 連合会総会および研修会



▲古河歴史博物館前館長の立石氏が記念講演で対談

5月31日、イーエスはなもも体育館で令和6年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会および研修会(茨城大会)が開催されました。

1都10県の市町村教育委員会教育長や教育委員など約900人が出席。教育行政の円滑な運営と進展のため、文部科学省による研修会等を実施し、参加者同士の連携をさらに深めました。